

杜の家せんだい

ニュースレター

Vol. 13

2022年7月号

【発行】

仙台市家庭教育支援チーム
杜の家せんだい

第12回セミナー（オンライン講演会・座談会） を開催しました。

杜の家せんだい主催 第12回セミナーは2022年6月18日（土）に石井 淳史先生（泉区中央市民センター 企画調整係 主査 兼 社会教育主事）を講師に迎え「ジュニアリーダー体験から学ぶ子どもの伸ばし方」をテーマにしてオンライン講演会・座談会形式で開催致しました。

仙台市教育委員会の支援を受け、各市民センターを拠点として活動している中学生・高校生の青少年ボランティア「ジュニアリーダー」たちが、活動を通して様々な経験を積み、交流の輪を広げることで大きく成長している事例をお話して頂きました。

講演会後は参加者からも意見交換して頂き、盛況の内に終える事が出来ました。

参加者の皆様の声

- ◆学校での居場所を探している子はたくさんいて、その子たちの活躍の場となりうる、社会に出る前の人材教育の場となりうるのお話を聞き、可能性を感じました。
- ◆不登校の子供が多い宮城県で、自己肯定ができるよう、コミュニケーションの場にもなるとのことでしたので、もっとこのような活動をPRする方法を大人が提案していかないといけないなと思いました。
- ◆4つの事例から、自己肯定感、明確な目標、居場所、褒めて伸ばすという人としてとても大切なことをまとめてお話して頂きました。どれも社会に出てからとても大切な内容だと思います。改めてジュニアとして活動することの価値を知ることができました。
- ◆子供たちの自己肯定感の向上は、きっかけ作りは周りの環境で何とかできても自分で気づかないとなかなかできないものと感じています。見つけられる環境が与えられたことはその子たちにとっても財産であり、今後の人生の転換点であったことでしょう。
- ◆昔、勉強はできないけど運動会にはヒーローになる、という子供がいました。今は成績がいいだけでは社会的に自立するように成長する、ということに繋がらないことが分かってきています。むしろ、協調性、コミュニケーション能力、粘り強さ等が必要です。それも自分に自信をもつ、所謂自己肯定感を引き上げることが大切ですが、それがその子のどこにあるのか見出すことが親や教師の務めであり、そのための方法や環境を準備することが大切であることを認識しました。
- ◆子供会も解散しているところもあると聞いています。益々地域力が求められるときです。子供たちの居場所づくりのためにもこれからの活動を頑張ってください。できることは協力していきたいと思います。

次回セミナーのご案内

次回のセミナーは、開催形式を含め ただ今検討中です。

日程や内容等が決まりましたら、メルマガ及びホームページにて告知致します。

◆メルマガのご案内

「杜の家せんだい」ではメルマガ「まぐまぐ！」を利用したメールマガジンを配信しております。このメルマガでは私たち「仙台市家庭教育支援チーム 杜の家せんだい」主催の家庭教育セミナーのご案内のほか、当チーム主催のイベント情報、家庭とくらしのお役立ち情報などを発信して参ります。メルマガへの登録・変更・解除はいつでも自由に行えますので、お気軽にご登録下さい。

登録・解除はこちらでお願いします。↓
<http://www.mag2.com/m/0001681019.html>